

福山市消防団

地域に密着した消防団活動と総合防災力の向上



団長 延近敬弘

福山市は、広島県の東南端、瀬戸内海のほぼ中央部に位置し、岡山県と境界を接した管内人口456,265人、面積517.72km²の中核市です。

「地域に密着した消防団」を信条にしている福山市消防団は、8方面隊60分団で構成され、団長を筆頭に2,520人が所属しており、「地域住民の安心と安全の確保」のため、日夜、消防団活動に励んでいます。

第30回全国消防操法大会について

福山市消防団芦田西分団が、2023年に広島県消防ポンプ操法競技大会で見事優勝し、全国大会の出場権を獲得しました。2024年10月12日に宮城県で開催される、第30回全国消防操法大会に広島県代表として出場します。

福山市消防団女性分団について

防火思想の普及・カラーガード隊・救命講習などの消防団活動に加え、2023年11月には全国女性消防操法大会に出場し優良賞に輝くなど、様々な消防団活動を実施しています。



福山市消防団のこれから・・・

地域防災力の充実強化には、地域住民に密着した消防団活動が欠かせません。

福山市消防団は、持続可能な消防団活動を行うために、消防団協力事業所制度や消防団サポート店制度、学生消防団員認証制度などにより、消防団員の活動しやすい環境づくりにも努めているところです。

常備消防や地域との連携をより一層強固にし、市民に最も身近な消防機関として、災害のない明るいまちづくりのため全力で取り組んで参ります。

○消防団の概要等（2024年（令和6年）4月1日現在）

- ・団長 延近敬弘
- ・団員数 2,520人（定数2,864人） うち女性49人（定数50人）